

研究課題名	乳頭温存皮下乳腺全摘と一次乳房再建の整容性と機能を調査する多施設共同研究
研究責任者名	広島大学病院 乳腺外科 助教 笹田伸介
研究期間	2021年6月2日（倫理委員会承認後）～2025年3月31日
対象者	2000年1月1日から2024年3月31日の間に、広島大学病院乳腺外科および共同研究機関で乳がんと診断され、乳頭温存皮下乳腺全摘と一次乳房再建による治療を受けられた患者さん。
意義・目的	近年増加している乳頭温存皮下乳腺全摘と一次乳房再建の長期の整容性と知覚機能を明らかにし、乳がん患者に最適な治療を選択するための情報を提供できるようにすることを目的に、今回この研究を計画しました。
方法	<p>本研究は、診療録（カルテ）情報、診療で撮影した胸部写真を調査して行います。カルテから使用する内容は患者基本情報（年齢、身長、体重、病期、手術方法、術前術後治療、術後合併症など）です。</p> <p>これらの情報は、解析を実施する岡山大学と東京医科歯科大学に提供しますが、提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。</p>
共同研究機関	<p>研究代表機関・責任者 岡山大学病院 乳腺・内分泌外科 枝園 忠彦</p> <p>共同研究機関・責任者 東京医科歯科大学（森 弘樹）、がん研究会有明病院（荻谷 朗子）、聖マリアンナ医科大学（津川 浩一郎）、川崎市立多摩病院（志茂 彩華）、埼玉メディカルセンター（関 大仁）、聖路加国際病院（名倉 直美）、横浜市立大学附属市民総合医療センター（成井 一隆）、三重大学医学部附属病院（石飛 真人）、名古屋市立大学（近藤 直人）、さくらい乳腺外科クリニック（櫻井 照久）</p> <p>岡山大学病院と東京医科歯科大学が情報を収集し、解析します。</p>
試料・情報の管理責任者	岡山大学病院 乳腺・内分泌外科 枝園 忠彦
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。なお、保存資料を用いた新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5869

広島大学病院 乳腺外科 笹田伸介

研究機関：広島大学